

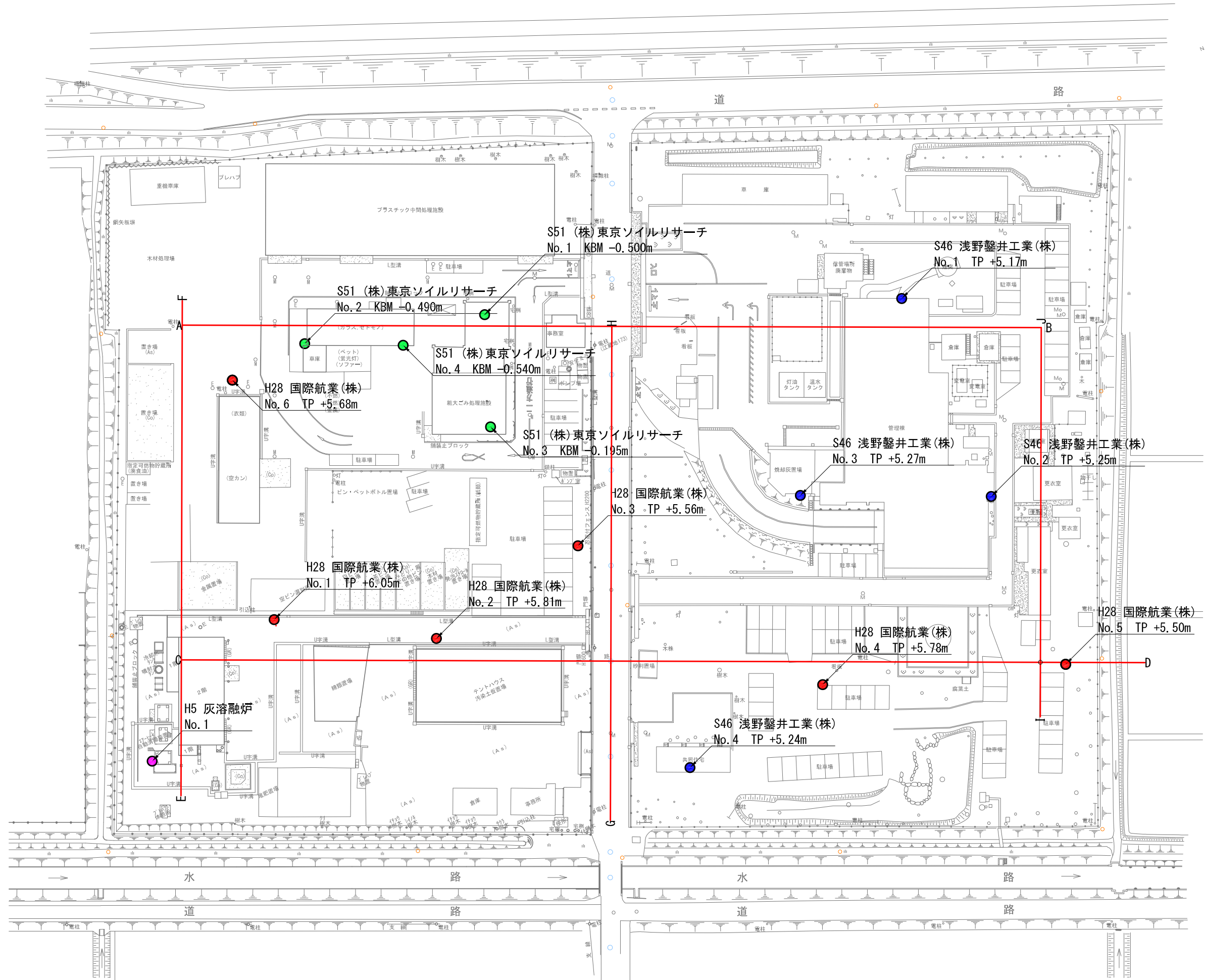
卷 末 資 料

- ・ 調査位置図 卷－ 1
- ・ 地質想定断面図 卷－ 3
- ・ 沖積層基底等深線図 卷－ 10
- ・ ボーリング柱状図 卷－ 12
- ・ 孔内水平載荷試験データ 卷－ 19
- ・ 室内土質試験データ 卷－ 33
- ・ 液状化の検討結果 卷－147

調査位置図

調査位置図

S=1:400 (A1)
S=1:800 (A3)



- 今回調査
- 今回調査
 - 既存調査
 - S46
 - S51
 - H5

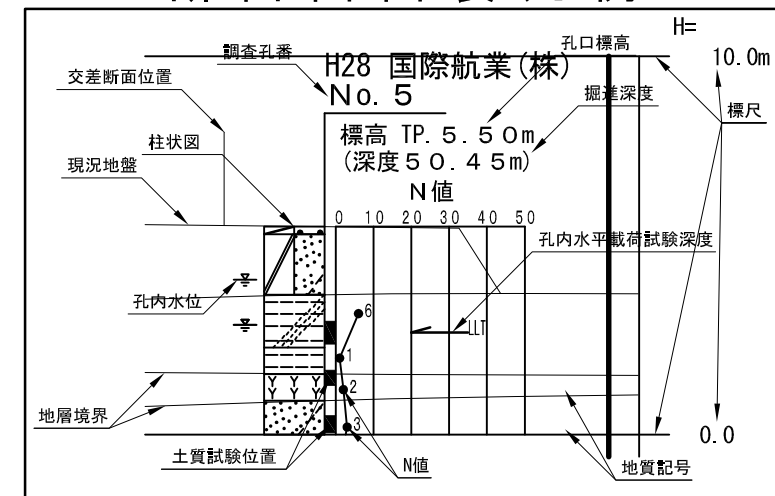
地質想定断面図

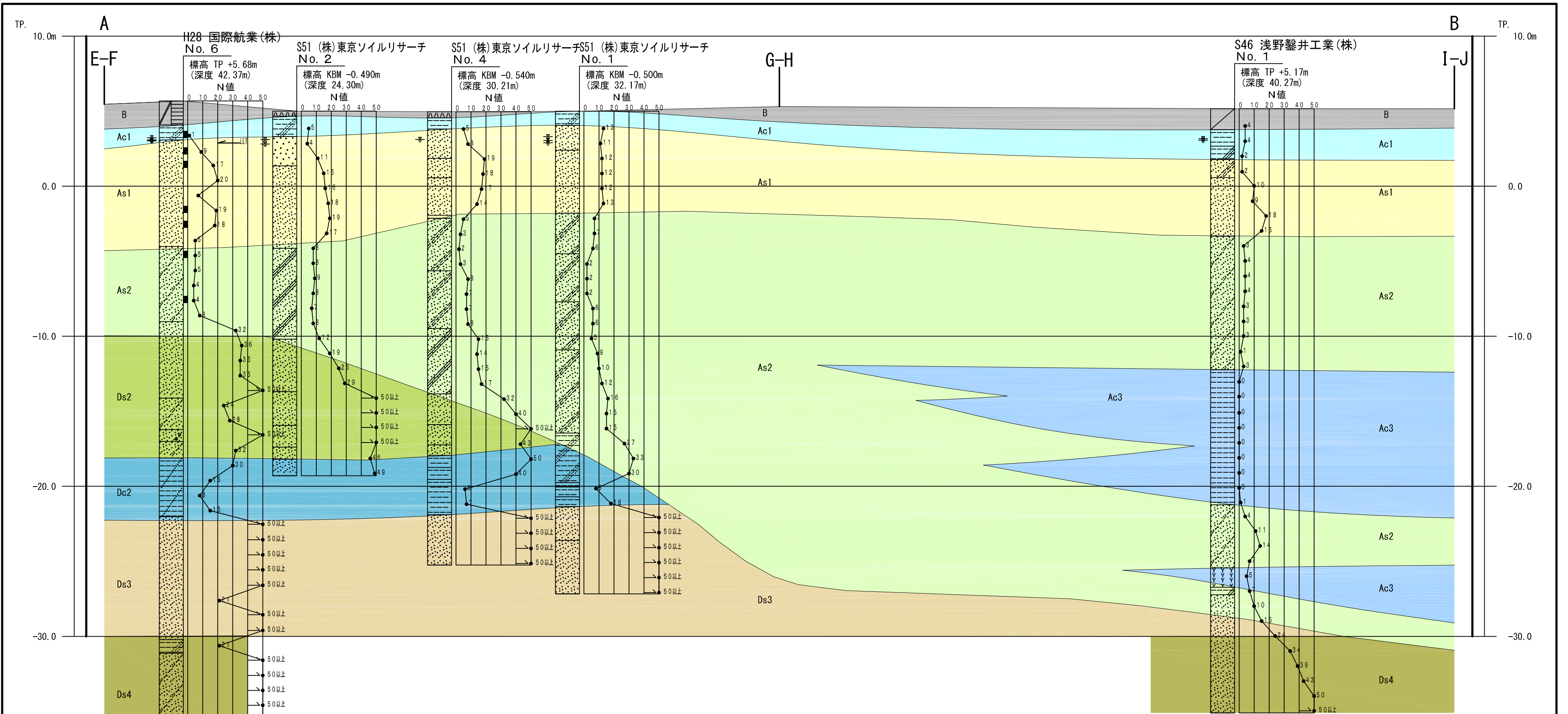
地質層序表

地質時代	地層名	地質記号	土質名	色調	下限標高 TP. m	層厚 (m)	分布N値	地層の主な特徴
現世	盛土層	B	粘性土 砂混じりシルト 砂質シルト シルト混じり細砂	暗茶褐 暗灰 茶灰 黄褐	+3.03 ~ +4.21	1.60 ~ 2.75	1~5 (1.5)	調査地全域の表層に分布。粘性土を主体としているが、No. 5地点のみ砂質土が主体。部分的に礫の混入がみられ、改良されている箇所もある。No. 4地点では、微細な腐植物を混入。
完 新 世	沖 積 層	Ac1	シルト 砂質シルト	淡青灰 暗灰	+1.60 ~ +3.21	1.00 ~ 2.10	0~6 (0.9)	調査地全域に分布。No. 2、No. 6地点で分布下限標高が高く、No. 1、No. 3地点で欠損。有機質土や腐植物が混入する粘性土を主体。植物根跡がみられる。
		Ap	腐植土	暗褐灰 黒褐	+0.90 ~ +1.08	0.70 ~ 0.90	2 (1.8)	表層の浅い谷地形にあたるNo. 4、No. 5地点の底部にほぼ水平に分布。繊維質の残る腐植物を主体。部分帯に有機質土やシルトを挟む。下部では砂を含有。
		As1	シルト質細砂 シルト混じり細砂 細砂 中砂	暗灰	-4.02 ~ 0.00	0.90 ~ 7.10	1~28 (8.3)	調査地全域に分布。分布下限標高は、東に向かって高くなる傾向がみられる。全体的に均質な砂を主体。所々に腐植物や木片を混入。No. 2、No. 3、No. 6地点の上部では、パミスを多く混入しラミナを形成。
		Ac2	砂混じりシルト 砂質シルト	暗灰 暗黄褐	-2.89 ~ -1.60	0.80 ~ 1.60	0~3 (0.5)	No. 1、No. 2、No. 5地点にほぼ水平に分布。腐植物や微細砂を挟む粘性土を主体。No. 2地点では円礫を混入。
		As2	礫混じり細砂 シルト混じり細砂 シルト質細砂 細砂	暗灰 暗青灰	-24.64 ~ -3.59	0.70 ~ 22.80	1~14 (4.3)	調査地全域に分布。埋没谷斜面に近いほど厚く堆積。Ac3層と漸移関係。固結シルト円礫を混入する微細~細砂を主体。No. 1、No. 2地点の埋没波食台上では、砂の粒径が粗い。埋没谷のNo. 4、No. 5地点の中~上部にかけて貝殻片混入。
		Ac3	砂質シルト 粘土質シルト	暗灰	-24.30 ~ -18.12	7.20 ~ 15.00	0~1 (0.0)	埋没谷にあたるNo. 4、No. 5地点で分布を確認。埋没谷斜面から離れるほど厚く堆積。As2層と漸移関係。貝殻片を混入する均質な粘性土を主体。微細砂を部分的に多く挟む。所々に腐植物・木片を混入。
		As3	シルト質細砂 細砂	暗褐灰 暗灰 黄褐	-30.30 ~ -26.92	4.95 ~ 6.00	6~19 (8.8)	埋没谷にあたるNo. 4、No. 5地点で、洪積層の不整合面に沿って南東側に傾斜して分布。No. 4地点では、砂の粒径が若干粗くなり、色調に黄褐色を帯び固結シルト垂角~円礫が点在する砂質土を主体。No. 5地点では、偽礫状の粘性土や砂質土が点在。
更 新 世	洪 積 層	Ds1	シルト質細砂 シルト混じり細砂	黄褐 黄褐灰 黄灰 褐灰	-8.20 ~ -8.04	4.35 ~ 4.45	18~39 (25.5)	埋没残丘にあたるNo. 1、No. 2地点にほぼ水平に分布。不規則にシルトを挟む微細~細砂を主体。No. 2地点の下部では、生物擾乱される。部分的に固結状を呈す。
		Dc1	シルト	淡灰 淡褐灰	-8.99 ~ -8.90	0.70 ~ 0.95	17~24 (18.0)	埋没残丘にあたるNo. 1、No. 2地点にほぼ水平に分布。比較的均質~若干不均質なシルトを主体。部分的に若干の砂分を含有。
		Ds2	細砂 貝殻混じり細砂 シルト混じり細砂 シルト質細砂	褐灰 暗灰 茶褐 黄褐灰	-19.04 ~ -17.65	8.75 ~ 10.05	24~50< (34.9)	埋没残丘にあたるNo. 1、No. 2、No. 6地点にほぼ水平に分布。上~中部はラミナの発達する微細~細砂を主体。TP. -16m付近で貝殻片を多く混入。下部では、生物擾乱されシルトを不規則に混入する。TP. -12~-14mでは、微細なパミスを混入。
		Dc2	砂質シルト 砂混じりシルト シルト 粘土	褐灰 黄褐灰 暗灰 淡茶褐灰	-22.02 ~ -20.99	1.95 ~ 4.10	5~37 (9.0)	埋没残丘にあたるNo. 1、No. 2、No. 6地点にほぼ水平に分布。No. 1、No. 2地点では、パミスを混入するシルトを主体。No. 6地点では、微細砂を挟む不均質なシルト。No. 1、No. 6地点のTP. -20m付近には、腐植物、木片を混入。
		Ds3	シルト混じり細砂 細砂	暗黄褐灰 暗黄褐 暗黄灰 褐灰	-30.62 ~ -27.79	3.15 ~ 8.20	21~50< (43.8)	調査地全域に分布。分布下限深度に若干起伏がみられる。沖積層が厚いNo. 5地点で欠損。所々にラミナが発達する均質な細砂を主体。下部では中~粗砂を挟み、垂角~円礫が混入。No. 1、No. 2地点では、所々に微細な貝殻片が点在。
		Ds4	砂質シルト シルト混じり細砂	褐灰 暗灰	-37.30 ~ -32.83>	5.04< ~ 7.00	21~50< (50.3)	調査地全域のDs3層の下位に分布。No. 5地点のみで分布下限深度を確認。全体的に均質な微細砂を主体。所々に若干のラミナが発達。最深部で色調が暗灰色に変化。No. 2、No. 5、No. 6地点の中~下部で貝殻片が点在。
		Dc3	砂質シルト	暗灰	-38.20	0.90	21	No. 5地点のみで分布を確認。貝殻片が少量点在する比較的均質なシルトを主体。微細砂を多く含有。サンドパイプがみられる。
		Ds5	シルト質細砂	暗灰	-43.10	4.90	24~50< (29.4)	No. 5地点のみで分布を確認。貝殻片が多く点在する若干不均質な微細砂を主体。最上部では、微細な腐植物を極少量混入。
		Dc4	砂質シルト	暗灰	-44.40	0.90	12	No. 5地点のみで分布を確認。貝殻片が点在する若干不均質なシルトを主体。
		Dp	有機質シルト	暗褐	-44.95>	0.55<	50	No. 5地点の最深部で分布を確認。淡灰色のシルトと暗褐色の有機質土が互層状に分布。若干のラミナが発達。
		Ds6	細砂	暗青灰	-44.04>	1.23<	50< (88.0)	既存資料のS46-No. 2地点の最深部で分布が確認されている。

()内の数値は代表値

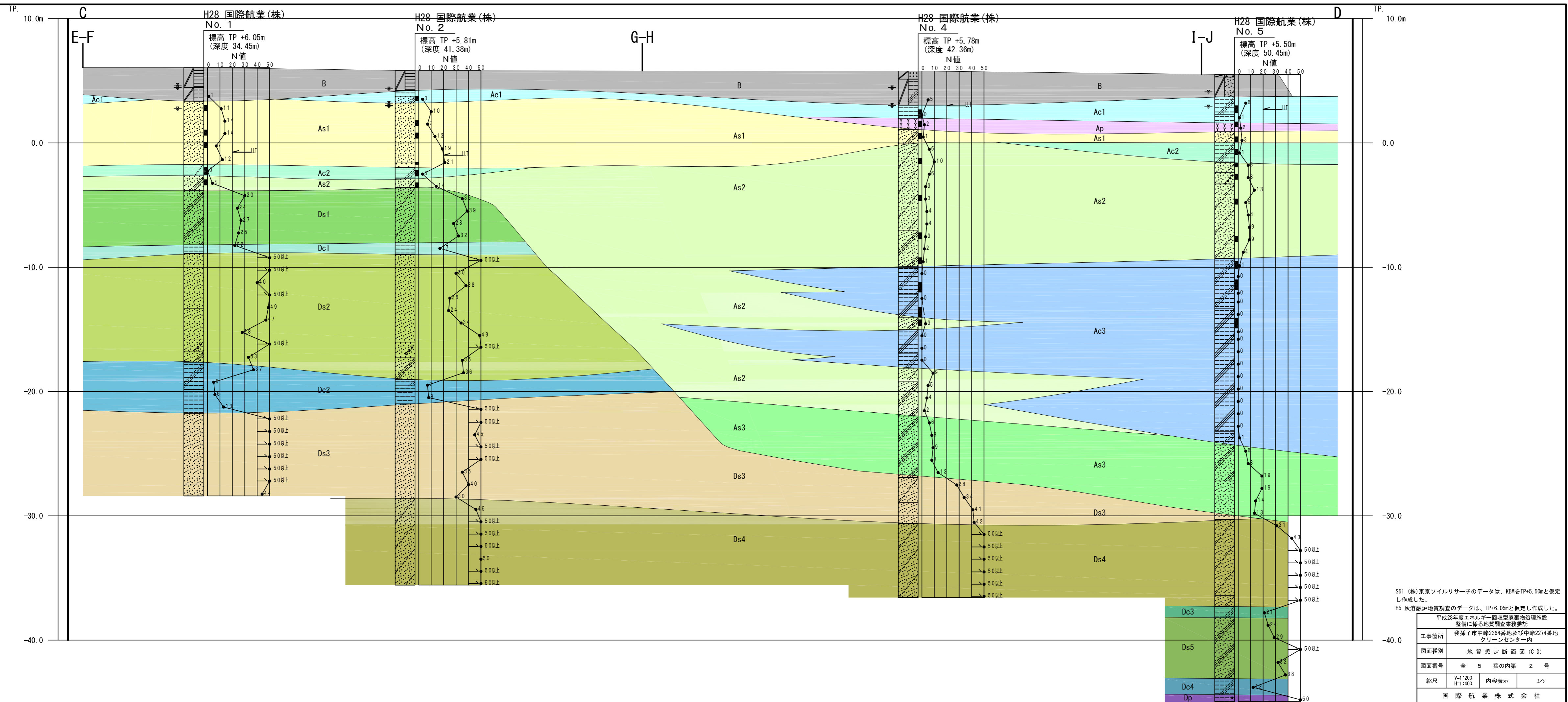
断面図図表凡例





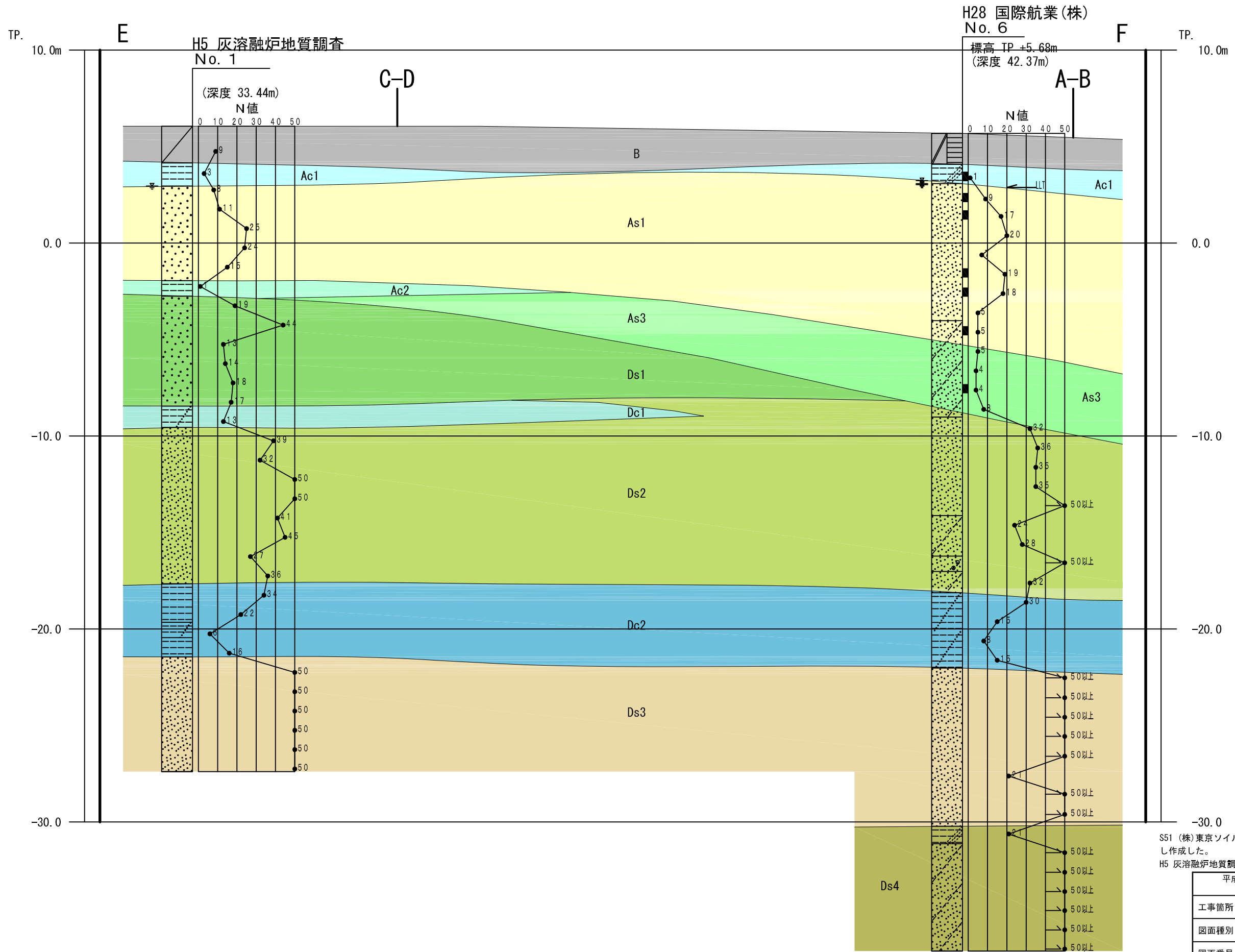
S51 (株)東京ソイルリサーチのデータは、KBMをTP+5.50mと仮定し作成した。
H5 灰溶融炉地質調査のデータは、TP+6.05mと仮定し作成した。

平成28年度エネルギー回収型廃棄物処理施設 整備に係る地質調査業務委託			
工事箇所	我孫子市中峰2264番地及び中峰2274番地 クリーンセンター内		
図面種別	地質想定断面図 (A-B)		
図面番号	全 5 葉の内第 1 号		
縮尺	V=1:200 H=1:400	内容表示	1/5
国 際 航 業 株 式 会 社			



S51 (株)東京ソイルリサーチのデータは、KBMをTP+5.50mと仮定し作成した。
 H5 灰溶融炉地質調査のデータは、TP+6.05mと仮定し作成した。

平成28年度エネルギー回収型廃棄物処理施設整備に係る地質調査業務委託			
工事箇所	我孫子市中峠2264番地及び中峠2274番地クリーンセンター内		
図面種別	地質想定断面図 (C-D)		
図面番号	全 5 葉の内第 2 号		
縮尺	V=1:200 H=1:400	内容表示	2/5
国際航業株式会社			

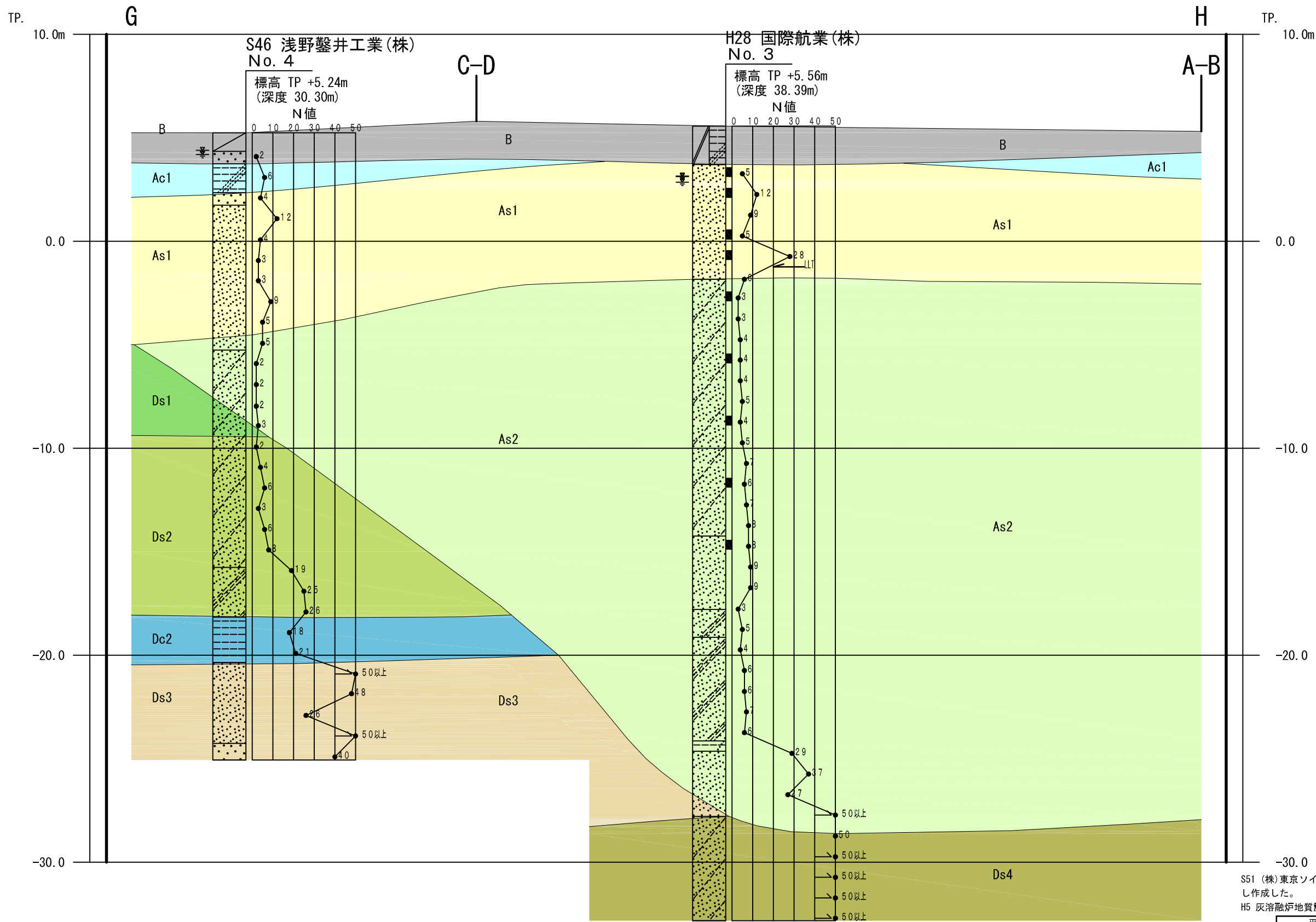


H28 国際航業(株)
No. 6
標高 TP +5.68m
(深度 42.37m)

H5 灰溶融炉地質調査
No. 1
(深度 33.44m)

S51 (株)東京ソイルリサーチのデータは、KBMをTP+5.50mと仮定し作成した。
H5 灰溶融炉地質調査のデータは、TP+6.05mと仮定し作成した。

平成28年度エネルギー回収型廃棄物処理施設 整備に係る地質調査業務委託			
工事箇所	我孫子市中峠2264番地及び中峠2274番地 クリーンセンター内		
図面種別	地質想定断面図 (E-F)		
図面番号	全 5 葉の内第 3 号		
縮尺	V=1:200 H=1:400	内容表示	3/5
国際航業株式会社			



S51 (株)東京ソイルリサーチのデータは、KBMをTP+5.50mと仮定し作成した。

H5 灰溶融炉地質調査のデータは、TP+6.05mと仮定し作成した。

平成28年度エネルギー回収型廃棄物処理施設 整備に係る地質調査業務委託			
工事箇所	我孫子市中峠2264番地及び中峠2274番地 クリーンセンター内		
図面種別	地質想定断面図 (G-H)		
図面番号	全 5 葉の内第 4 号		
縮尺	V=1:200 H=1:400	内容表示	4/5
国際航業株式会社			

TP. 10.0m

H28 国際航業(株)

No. 5

標高 TP +5.50m
(深度 50.45m)

N値
0 10 20 30 40 50

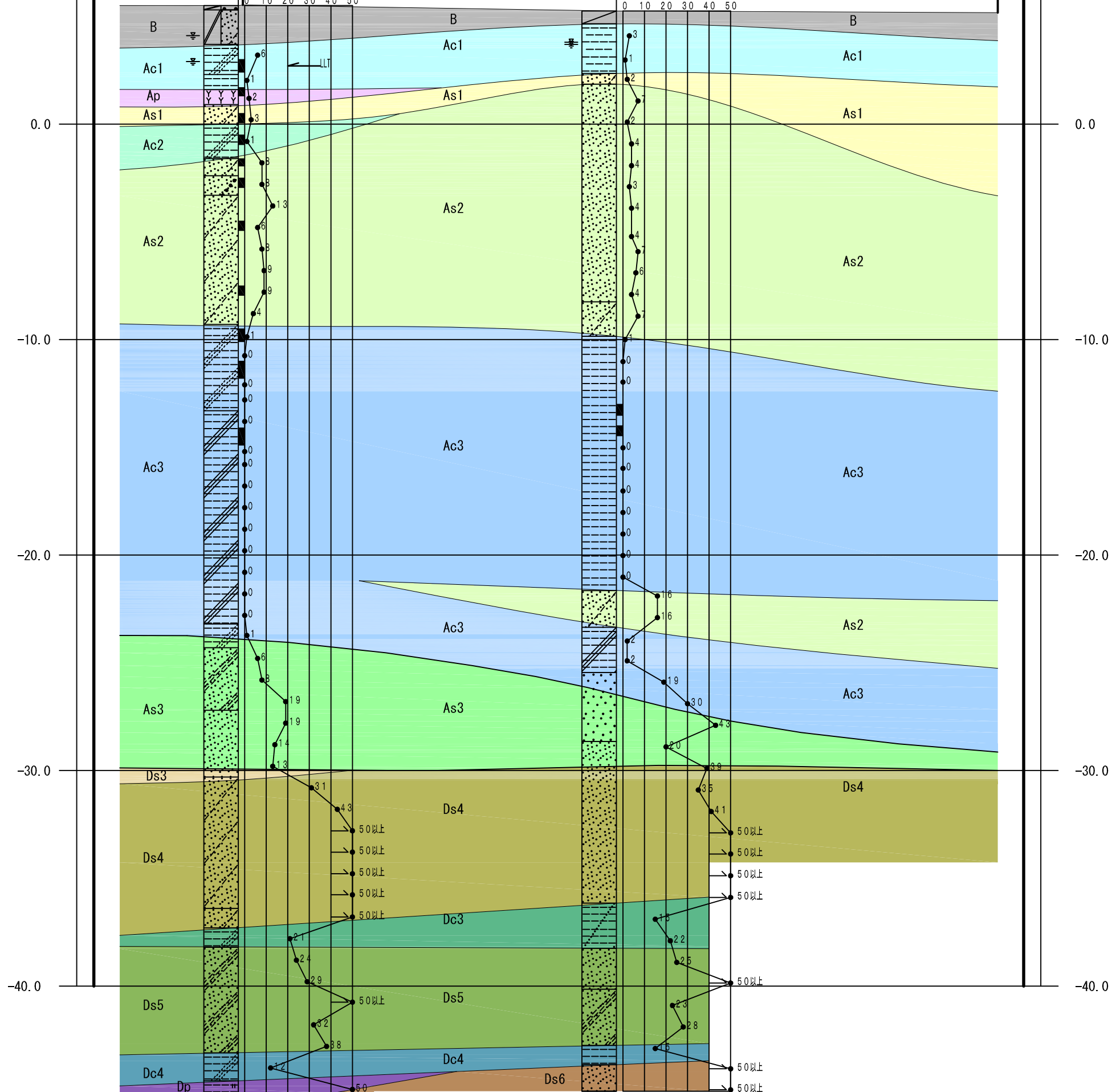
S46 浅野鑿井工業(株)

No. 2

標高 TP 5.25m
(深度 50.13m)

N値
0 10 20 30 40 50

TP. 10.0m



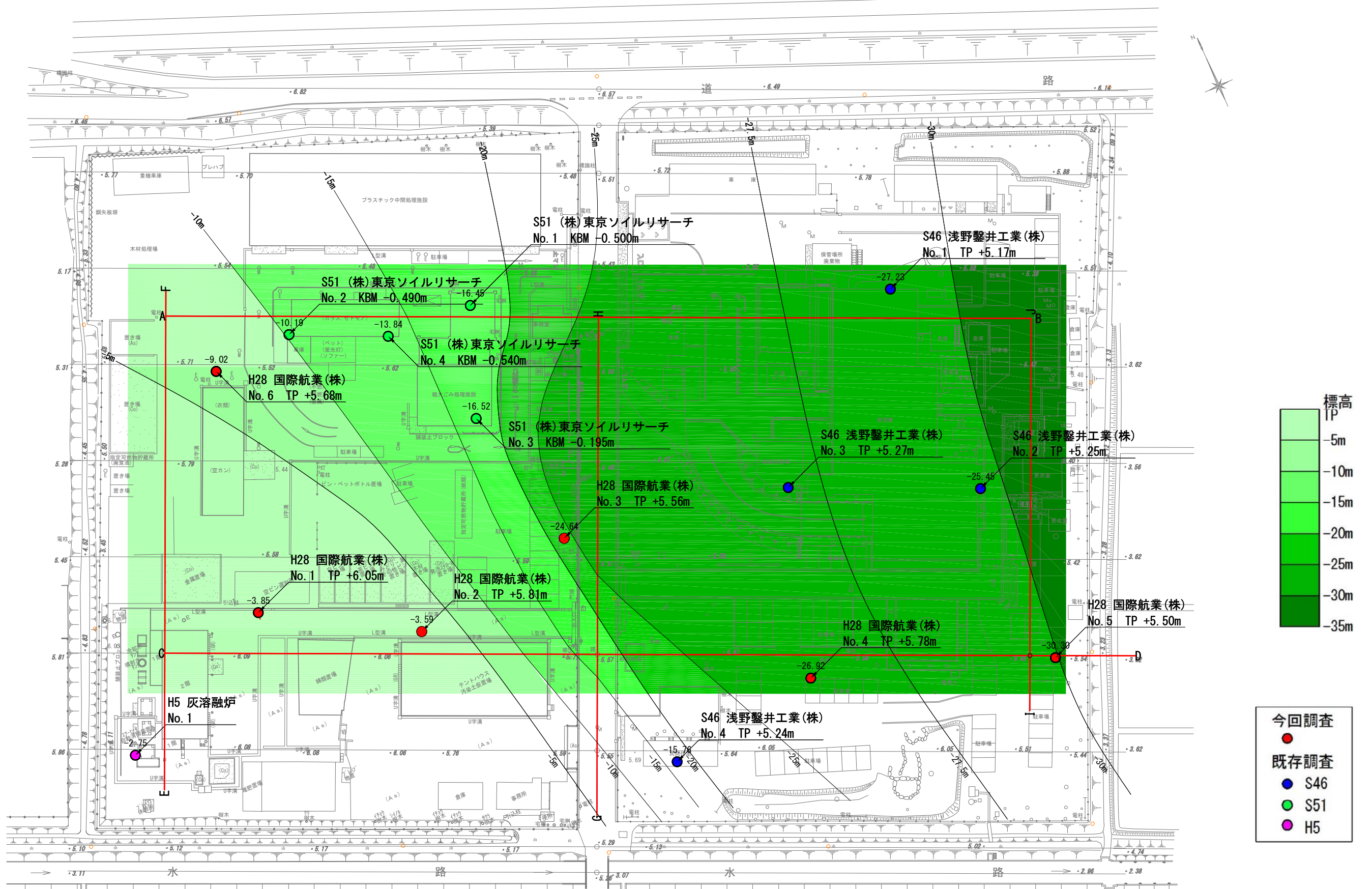
S51 (株)東京ソイルリサーチのデータは、KBMをTP+5.50mと仮定し作成した。
H5 灰溶融炉地質調査のデータは、TP+6.05mと仮定し作成した。

平成28年度エネルギー回収型廃棄物処理施設 整備に係る地質調査業務委託			
工事箇所	我孫子市中峠2264番地及び中峠2274番地 クリーンセンター内		
図面種別	地質想定断面図 (I-J)		
図面番号	全 5 葉の内第 5 号		
縮尺	V=1:200 H=1:400	内容表示	5/5
国際航業株式会社			

沖積層基底等深線図

沖積層基底等深線図

S=1:800 (A3)



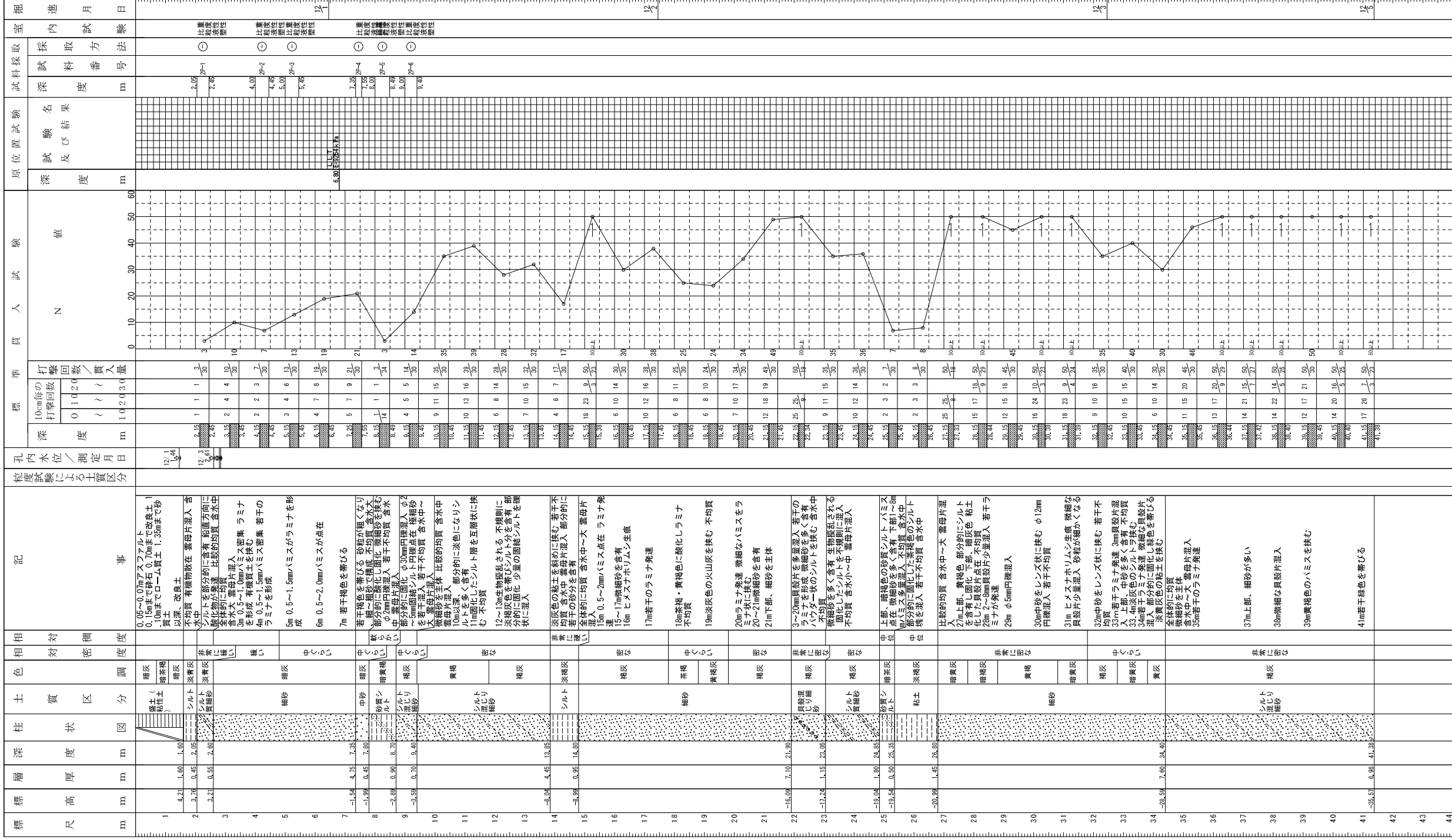
ボーリング柱状図

ボーリング柱状図

調査名 平成28年度エネルギー回収型廃棄物処理施設整備に係る地質調査
事業・工事名

ボーリングNo. 53406057000
シートNo.

ボーリング名 No.2	調査位置 我孫子市中峠2264番地及び中峠2274番地 クリーンセンター内	北緯 35° 52' 41.1000"
発注機関 我孫子市役所	調査期間 平成28年12月 1日～平成28年12月 5日	東経 140° 05' 39.5000"
調査業者名 国際産業株式会社	現場 伊東広敏	ボーリング掘井責任者
TP 5.81m	主任技師 森田祥子	コ 佐藤光男
総掘進長 41.38m	角 180° 上下 0°	ハンマー 半自動型
	方 北 0° 東 90° 西 270° 南 180°	エンジン NFD8-K
	度 0°	ポンプ 0D-60S



ボーリング柱状図

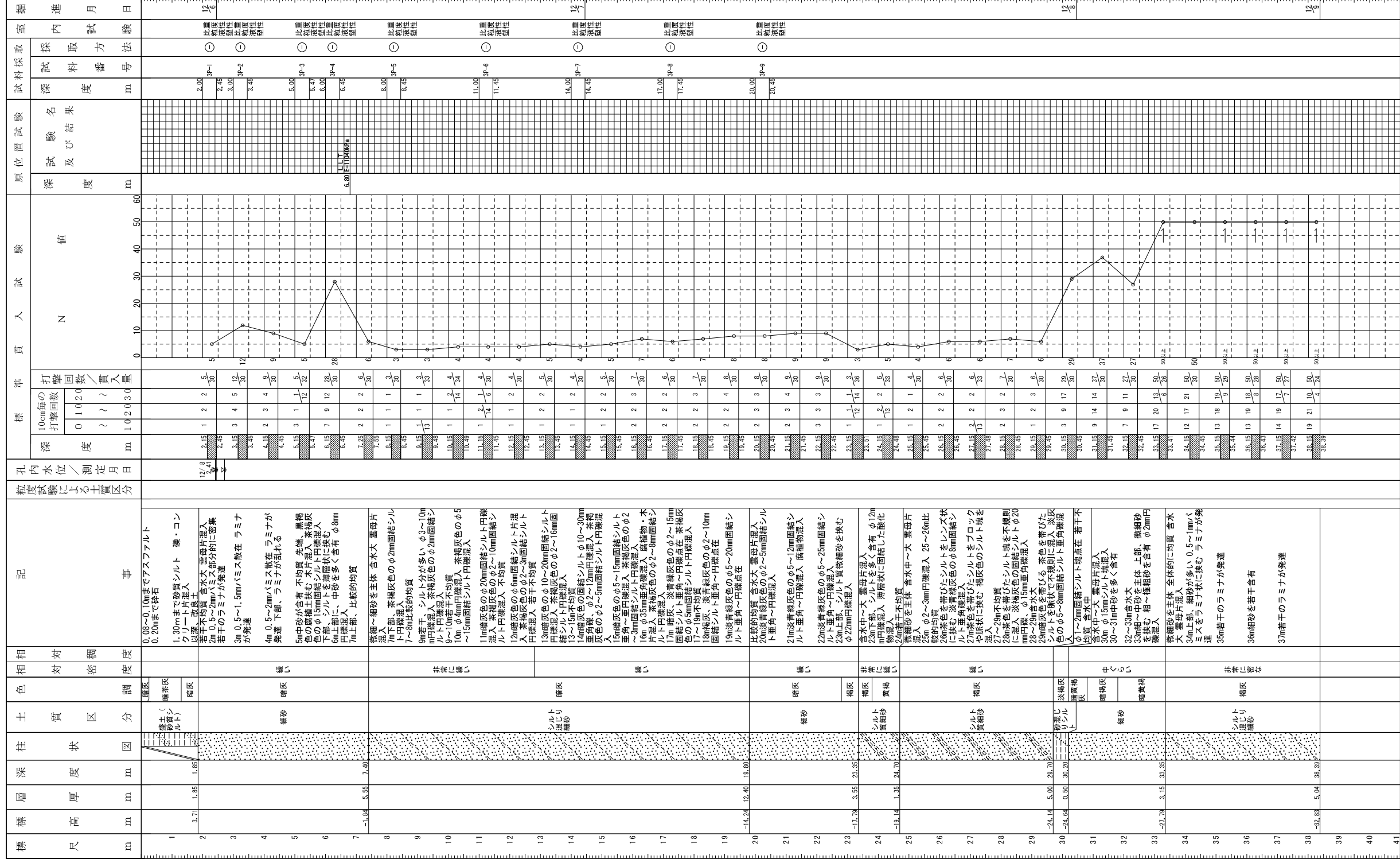
調査名 平成28年度エネルギー回収型廃棄物処理施設整備に係る地質調査

事業・工事名

ボーリングNo. 53406057000

シートNo.

ボーリング名	No.3	調査位置	我孫子市中峠2264番地及び中峠2274番地 クリーンセンター内	北緯	35° 52' 41.5000"
発注機関	我孫子市役所	調査期間	平成28年12月 6日～平成28年12月 9日	東経	140° 05' 40.7000"
調査業者名	国際建設株式会社 電話 042-307-7436	現場代理人	伊東広敏	ボーリング責任者	堀井義久
TP	5.56m	試験機	05-DAII	ハンマ落下用真	半自動型
標高	38.39m	エンジン	NFD8-K	ポンプ	0D-60S
総掘進長		使用機			



ボーリング柱状図

調査名 平成28年度エネルギー回収施設廃物処理施設整備に係る地質調査

事業・工事業名

ボーリングNo. 53406057000

シートNo.

ボーリング名 No.5 調査位置 我孫子市中峠2274番地及び中峠2274番地 クリーニングセンター内 北緯 35° 39' 2000"

